

人文論集

目次

南宋の道士白玉蟾の書画観	大森 信徳	1
『ノームとアーメッド』		
——読み替えられながら不寛容な社会を映し出す舞台	佐和田敬司	29
孤島のエキゾティシズムから群島の「驚異」へ		
——ミシエル・レリス『囁音』について(Ⅱ)	谷 昌親	47
レディ・メイドとしての墓標の仮説		
——マルセル・デュシャンの場合	塚原 史	69
空間の輻輳に関する試論 V (第9章 風景の変成)	吉田 裕	93
研究・教育業績紹介(二〇一七年一月—十二月)		148
紹介私の研究		172

